様式２

番号 ＼ 観点	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教科書名
	38・光村	第１学年 第２学年 第３学年	英語・733 英語・833 英語・933	COLUMBUS 21 ENGLISH COURSE 1 COLUMBUS 21 ENGLISH COURSE 2 COLUMBUS 21 ENGLISH COURSE 3
取扱内容 （学習指導要領の総則及び各教科、各学年の目標、内容等）	○　聞くこと 第１学年では、友達の自己紹介を聞いたり、電話の内容を聞き取ったりする活動、第２学年では、飛行機の機内放送を聞いたり、旅行のスケジュールの内容を聞き取ったりする活動、第３学年では、スポーツ選手へのインタビューを聞いたり、経験したことについてのスピーチの内容を聞き取ったりする活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。 ○　話すこと 第１学年では、クラスの友達にインタビューをしたり、大切な人を紹介したりする活動、第２学年では、夏休みの思い出を発表したり、職場体験活動でしたことや感想を述べたりする活動、第３学年では、自分の学校を紹介したり、資料を読んで自分の感じたことを付け加えて感想を述べたりする活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。 ○　読むこと 英語を読むことに慣れ親しみ、初歩的な英語を読んで書き手の意向などを理解できるよう、第１学年では、家族を紹介する文を読んだり、標識の注意書きの内容を読み取ったりする活動、第２学年では、春休みの体験のスピーチ文を読んだり、日記を読み取ったりする活動、第３学年では、修学旅行の新聞記事を読んだり、日本人外交官の物語の内容を読み取ったりする活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。 ○　書くこと 第１学年では、身近な人を紹介する文を作成したり、学校行事を伝えるメールを書いたりする活動、第２学年では、自分の町の名所を説明したり、場所の説明や旅行の予定を作成したりする活動、第３学年では、修学旅行新聞を作成したり、学校生活の思い出を書いたりする活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。 ○　知識・技能の習得、活用、探究への対応 「Go for It!」において、第１学年では、好きなことをまとめ、自己紹介することや、ＡＬＴにインタビューして新聞記事を作成する発展的な学習、第２学年では、旅のしおりを作成したり、グループで住んでいる町について紹介すること、第３学年では身近な話題について英語で対話すること、学校生活での思い出を書くなどの発展的な学習を取り上げられている。			
内容の構成・排列、分量等	○　内容の構成・排列 第１学年では、挨拶や身近なものを英語で言ったり、身近な人や物を紹介し物の場所を尋ねたりする活動の後に、現在していることを伝え、過去の出来事を説明する活動を取り扱い、第２学年では、既習のスピーチを聞き、その内容を書き取る活動の後に、自分の予定や意志を伝えたり、２つ以上の物を比べ、仮定した内容について伝えるたりする活動を取り扱い、第３学年では、既習の対話文を聞いて内容を把握し、その内容を英文で書く活動の後に、自分が経験したことを伝えたり、人や物の状態を説明したりする活動を扱うなど、系統的・発展的に学習できるような工夫がされている。 ○　内容の分量 第１学年～対話文は 33 ページ、説明文は 16 ページ、物語・劇は 2 ページ、手紙は 3 ページ、詩は 0 ページ、日記は 0 ページであり、総ページ数は 176 ページで、前回より約 16%増となっている。 第２学年～対話文は 26 ページ、説明文は 26 ページ、物語・劇は 5 ページ、手紙は 6 ページ、詩は 0 ページ、日記は 3 ページであり、総ページ数は 168 ページで、前回より約 17%増となっている。 第３学年～対話文は 19 ページ、説明文は 31 ページ、物語・劇は 9 ページ、手紙は 3 ページ、詩は 1 ページ、日記は 0 ページであり、総ページ数は 160 ページで、前回より約 14%増となっている。			
使用上の配慮等	○　英語の歌を取り上げたり（全学年）、「CLIL」では、他教科の内容の一部を英語で学習する内容を取り上げたり、「Unit」や「Go for It!」では、言語活動を通して達成すべき到達目標を明示して、ＣＡＮ－ＤＯリストに対応した評価ができるよう工夫するなど、生徒の学習意欲を高める工夫がなされている。 ○　「Unit」の文法事項を横断的にまとめとして示すとともに、言語活動を通して確認できる「Language Focus」を設けたり、辞書の使い方や長い英文の読み方など、英語の学習方法を紹介する「Your Coach」を設けたりするなど、生徒が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。 ○　巻末に、「Word List」や「英語のしくみ」、「音声のまとめ」（第 1、2 学年）、「不規則動詞活用表」（第 2、3 学年）などのページを掲載したり、言語活動の幅を広げるための参考資料として「Word Square」を掲載したりするなど、使用上の便宜が図られている。			
その他	○　小学校での学習活動を知識として身に付けられるよう、小中の接続を意識したつくりになっている。 ○　巻末付録に「Let’s Read More」が用意され、生徒の知的好奇心や英語学習の意欲をより高いレベルで喚起できるよう、物語や科学、ノンフィクション等の分野の読み物教材を掲載している。 ○　全ての生徒が安心して学べる教科書となるよう、特別支援教育およびカラーユニバーサルデザインの観点から、文字の大きさや配置などに配慮している。			